

領内出張所 だより

第77号

平成28年10月15日発行

TEL 77-2001

E-mail ryonai@odaitown.jp

大井地区で10月2日(日)
「祝敬老会」が行われました。



「敬老の集い」に参加され方は、23名を数えました。

数日前から有志の皆さんにより、集いの準備をしていただきました。

朝11時、大井の集会所に皆さんが集まり始めました。

今日のために衣装を集め、踊りの練習、お昼の手配など手際よく準備され開催されました。

皆様は、よく笑いおしゃべりをして楽しい時間を過ごされました。

この日にお集まりの皆様本当にお疲れ様でした。

取材させて頂き、楽しい時間をありがとうございました。



日本の暦生活

六曜・月齢・旧暦カレンダー 等より

暦のなかの「和風月名」、10月神無月(かんなづき)を照会します。

10月初めは、なが雨、台風があり天候が不順で気温も変わりやすい時ですが、中頃からは1年中で一番過ごしやすい季節です。

柿や栗が実り、山々は色づき始め稲の収穫を祝う秋まつりなど各地で行われます。

旧暦の10月といえば、稲など農作物の収穫も落ち着き五穀豊穡であった年は、秋のまつりも終わっている頃、全国いる八百万(やおよろず)の神々が出雲大社に一斉に集まる……。

■神無月(かんなづき)

「神無月」と呼ばれる由来？

全国の神社の留守神様を残し、いなくなってしまうので神無月と呼ばれる、「神様がいない月」と呼ばれる由来となりました。

新しい穀物で新種を醸すので…醸成月(かみなしづき)、**新嘗の準備**をするので…神嘗月(かんなめづき)、**雷のない月**なので…雷無月(かみなしづき)など異なる由来がありますが、同じ10月を意味しています。

一方、出雲では出雲大社ほか、幾つかの神社で旧暦10月に「神有月」の神事が行われる。

旧暦10月10日(平成28年は11月9日)の夜、記紀神話において国譲りが行われたとされる稲佐浜で、全国から参集する神々を向かえる「神迎祭」が行われる。

その後、旧暦10月11日から17日まで出雲大社で会議が行われるとして、その間「神在祭」の神事が執り行われる。

■寒露(10月8日)の頃

寒露(かんろ)は、露が冷たい空気と接し霜に変わる直前で、紅葉が濃くなり、燕などの夏鳥と雁などの冬鳥が交替される時期でもあります。

■霜降(10月23日)

霜降(そうこう)は、秋が一段と深まり朝霜が見られ、朝晩の冷え込みがきつくなり、日が短くなったことで体感できます。

初霜の知らせが聞かれるのもこの頃で、山々の紅葉も一段と深くなります。

■立冬(11月7日)

朝夕冷え込み、日中の日差しも弱まって来て、冬が近いことを感じさせる頃、木枯らし1号や、初雪の便りも届き始める頃です。

この日から立春までが冬とされています。

「木枯らし・凧(こがら)」…晩秋から初冬にかけて吹く、冷たくやや強い風。

10月半ばから11月末にかけて吹く、**西北西から北向きの風**のことを言います。

凧…こがらと言う文字には、風が吹くたびに葉が落ちるため、**木を枯らしてしまう風**と言う意味があります。



平成28年度 全国防火標語
「消しましょう その火その時 その場所で」

住宅防火
いのちを守る 7つのポイント

対策1 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

対策2 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。

対策3 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

対策4 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

習慣1 寝たばこは、絶対やめる。

習慣2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

習慣3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

11月9日(水)から11月15日(火)は「火災予防週間」です。

この目的は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図ることで火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として、毎年この時期に実施しているものです。

奥伊勢消防 宮川出張所の活動の紹介です。

9月に旧領内小学校のプール清掃を実施しました。165tの水量を持つ貴重な水利であり、いつでも使用できるように、藻などを取り除いて、清掃を年2回実施しています。



28年度「領内秋まつり」実行委員会の皆さんを紹介します。

明豆区 上岡 勝男 久保 香里 上岡たつ代
 小滝・御棟区 平野 正樹 大西 豊 平野たけ子 岸 真由美
 神滝区 吉村 雅之 宮口 満 吉村 文子
 滝谷区 戸川 和司 地崎 政子 戸川 保子
 大井区 山口 慶一 森野 照美 出口とし子 中村千枝子
 南区 保田 正己 羽山 美文 小掠 弘治 保田 利博
 唐櫃区 黒田 章 小倉 キヌ 松崎 光代 松崎 寛子
 宮総代 大原 弘道 育成会 尾上 学 保田百合子

活性化グループ

地崎 賢治 岸 良隆 中村 稔
 松本 幸輝 久保 元伸 山下 晃 事務局 木下 良樹 木下みのり

作品出展・不用品

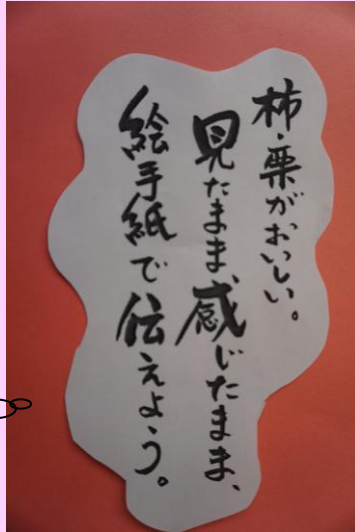
を大募集します。
ご自身・グループで
楽しく作られた作品
を出展下さい。
バザーも開催しま
す。不用品のご協力
をお願いします。

《絵手紙教室へのおさそい》

日時 10月28日 金曜日
午後1時30分～3時まで
場所 領内地域総合センター
でんわ 77-2001

今月は中村芳男先生を招き
「絵手紙教室」を開催します。
「絵手紙を書いてみたい」
「もらって嬉しかった」
「絵手紙を始めたい」
見学だけでもかまいません。
初めての方大歓迎です。

中村芳男先生からの
メッセージ



10月の作品

インフルエンザの予防接種の時期がやってきた!!!

大台町では高齢者・乳幼児の方の接種料金の一部を助成します。

1. **実施受付期間** 平成28年10月15日(土)～平成29年1月31日(火)
(乳幼児の実施期間) ～平成29年3月31日(金)
2. **接種場所と時間** 病院など個別接種を実施している医療機関で指定される日時。
3. **対象者** 大台町で住民登録のある方で、接種時点で満65歳以上の方。
(高齢者) 65歳以上の方・・・自己負担金：2,000円(実際は4,100円)。
(乳幼児) 生後6か月から小学校就学前までの方・・・1回につき1,000円の助成が受けられます。助成回数は、1人について2回までです。

申請書(領内出張所にあり)に**領収書を添付**して提出してください。

☆一般的に効果が現れるのは約2週間後、効果が持続するのは約5か月間とされています。

(申請書は、町ホームページからもダウンロード出来ます。)

効果的に免疫をつけるため、12月上旬までに接種して下さい。

あとがき

11月秋まつり・文化祭開催!!

今年は第6回を迎えた領内秋まつり、実行委員会の皆様は、準備などご苦勞様です。

各地で収穫祭、文化祭など催し物が計画されています。

皆さま楽しんでご参加して下さい。

キレイになりました!!

昴学園高校の生徒が「地域クリーン作戦」の一環で、今年も丁寧に清掃してくれました。

参加の学生さんは9人で、今年も領内避難所のサッシのガラスと網戸をお願いしました。ありがとうございました。

(木下)

